

2026 年「U19 ナショナルチーム」ならびに  
「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」  
「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」  
「Summer Youth Olympic Games Dakar 2026 (以下「YOG」) 日本代表選手」  
「2026 World Rowing Beach Sprint Finals (以下「WRBSF」) 日本代表選手」について

「2026 年 U19 日本代表選手選考方針 (2026 年 1 月 29 日付 (4 月 20 日更新))」に基づき、

- ・ 5 月 8 日 (金) ~10 日 (日)、サンクジャパン戸田公園での「2026 年ローイング日本代表候補選手選考大会 (U19 の部) (「U19 SBS」)
- ・ U19SBS 後に引き続き実施された U19 強化合宿内での、男子の一部クルーを対象とした評価レースを実施し、

以上の結果により、下記の選手を「2026 年 U19 ナショナルチーム」ならびに「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」・「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」・「Summer Youth Olympic Games Dakar 2026 (以下「YOG」) 日本代表選手」・「2026 World Rowing Beach Sprint Finals (以下「WRBSF」) 日本代表選手」として決定 (内定) いたしました。

本決定は選考委員会による選手選考の合理性について、検証・審査を経たものです。

今後理事会の承認をもって正式決定となります。

なお、今後大会組織委員会、WR 等から発表される新たな方針等の事情に変更があった場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

U19SBS ならびに評価レースの結果は下記をご参照願います。

「U19SBS」 → [https://www.jara.or.jp/race/current/2026U19SBS.FinalAB.IDT\(0511\).pdf](https://www.jara.or.jp/race/current/2026U19SBS.FinalAB.IDT(0511).pdf)

「U19 評価レース(JM2x・JM1x)」

→ [https://www.jara.or.jp/kyoka/current/2026.05U19EvaluationRaceResults\(0513\).pdf](https://www.jara.or.jp/kyoka/current/2026.05U19EvaluationRaceResults(0513).pdf)

## 記

### 1. 「2026 年 U19 ナショナルチーム」

U19SBS 総合成績上位から男女それぞれ 7 名

#### 【男子】

一瀬 弥満登 (若狭高校)、首田 笙 (富山国際大学)、佐野 天里 (岡谷南高校)

石丸 風芽 (美方高校)、荒木 韻希 (日本大学)

伊藤 大陽 (美方高校)、土田 康介 (浦和高校)

#### 【女子】

梶 ひまり (立教大学)、寺田 智香 (菊池高校)、山内 愛稀 (今治工業高校)

朝倉 真妃 (成立学園高校)、菅原 魅心 (宇和島東高校)

藤庭 楓菜 (成立学園高校)、北村 みのり (浜松北高校)

2. 「U19 ローイング世界選手権（ブルガリア・プロブディブ）日本代表選手」

【男子】3名

重点強化種目：JM2x：一瀬 弥満登（若狭高校）、首田 笙（富山国際大学）

派遣種目：JM1x：佐野 天里（岡谷南高校）

【女子】1名

重点強化種目：JW1x：梶 ひまり（立教大学）

(1) 男子について

-1) U19SBS 総合成績男子上位3名（%IDT 91.0%以上）の選手を「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」とし、派遣対象種目を JM1x と JM2x としました。

-2) JM2x が派遣対象種目となったことから、U19SBS 「1位の一瀬選手・2位の首田選手」の2選手による JM2x を評価するため、5月12日（火）に評価レースを実施しました。

-3) U19SBS ならびに評価レースの結果から、「一瀬選手・首田選手」の編成による JM2x を派遣対象としました。

-4) 「U19 選考方針」では「重点強化種目：JM1x」「派遣種目：JM4x」としていましたが、U19SBS 総合成績1位・2位の2選手による「JM2x」を派遣対象としたことから、2026年シーズンは「重点強化種目：JM2x」としました。

それに伴い、「佐野選手の JM1x」を「派遣種目：JM1x」としました。

(2) 女子について

女子においては、U19SBS 総合成績1位の梶選手は「91.0%」に達してはいませんが、「U19 選考方針」ならびに「強化戦略計画」における重点強化種目である JW1x を派遣対象とし、梶選手を U19 ローイング世界選手権日本代表としました。

3. 「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」

上記1.「2026年 U19 ナショナルチーム」の、男女それぞれ7名を選出。

クルーについては、今後の強化合宿を経て決定します。

4. 「YOG（セネガル・ダカール）日本代表選手」

女子1名

女子ソロ：朝倉 真妃（成立学園高校）

YOG 参加資格（2008年11月14日以降に生まれた選手）を有する選手の U19SBS 総合成績上位からの女子1名・朝倉選手を選出。

5. 「WRBSF（中国・青島）日本代表選手」

男子2名、女子2名

女子ソロ：朝倉 真妃（成立学園高校）

男子ソロ：一瀬 弥満登（若狭高校）

男女混成ダブルスカル：首田 笙（富山国際大学）、梶 ひまり（立教大学）

(1) 女子ソロについて

U19 選考方針で示した通り、上記4.「YOG 日本代表選手」である朝倉選手が WRBSF の女子ソロ選手となります。

(2) 男子ソロ および 男女混成ダブルスカルの男子選手について

-1) 「男子ソロ」と「男女混成ダブルスカルの男子」の計 2 名は、選考方針で示した通り、U19SBS 総合成績上位「1 位：一瀬選手」・「2 位：首田選手」の 2 名を選考しました。

-2) ただし選考方針では「男子ソロ」と「男女混成ダブルスカルの男子」の種目確定は、適切な時期の適正評価を行なって決定する。」としていましたが、強化戦略計画において「男子ソロ」が重点強化種目とされており、且つ U19SBS での一瀬選手の%IDT が 93% 以上という高い結果により、一瀬選手を「男子ソロ」として選考し、首田選手を「男女混成ダブルスカルの男子」としました。

(3) 男女混成ダブルスカルの女子選手について

選考方針で示した通り、女子ソロ選手の朝倉選手を除いた、U19SBS 総合成績上位女子 1 名である梶選手を「男女混成ダブルスカルの女子」としました。

以上